



南城市議会だより

第33号

2014年5月

祝 知念幼稚園新園舎での入園式!!



あざまサンサンビーチ 海びらき



▲ 大里グリーンタウン青年会によるエイサー演舞



▲ 海びらき宣言

目次 ◆ Contents ◆

平成26年3月定例会号

決まったこと・表決結果一覧	2~3
新年度予算	4
平成26年度主要施策	5~6
補正予算の概要	7~9
議案ピックアップ	9~12
一般質問	12~20

出欠一覧表	21
行政視察受け入れ	21
現場調査	22
議会活動、委員会活動	23
健康づくりに活かそう	24
編集後記	24

定例会(3月)で決まったこと

議員別表決状況

(○：賛成、×：反対、棄：棄権、欠：欠席、除：除斥、無：無効)

内容案内	大城竜男	前里輝明	親川孝雄	玉城 健	松田兼弘	城間松安	座波 一	吉田 潤	伊禮清則	中村直哉	比嘉直明	瀬底正真	大城憲幸	島袋賢栄	国吉昌実	長嶺勝盛	屋宜宣勇	仲村和則	大城 悟	照喜名智
	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
← 詳細は P9	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
← 詳細は P10	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
← 詳細は P7・8	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
← 詳細は P9	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
← 詳細は P4	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
← 詳細は P10	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
← 詳細は P11	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
← 詳細は P12	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
← 詳細は P11	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
← 詳細は P23	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

臨時会(1月28日)で決まったこと

内容案内																					
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

会期日程（自平成26年3月4日（火）
至平成26年3月25日（火））22日間

平成26年第2回南城市議会

議案番号	件名	議決結果
選挙第1号	南城市選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙について	選挙
議案第5号	南部広域市町村圏事務組合の共同処理する事務及び南部広域市町村圏事務組合規約の変更について	可決
同意第1号	副市長の選任について	同意
同意第2号	教育委員会委員の任命について	同意
同意第3号	教育委員会委員の任命について	同意
同意第4号	教育委員会委員の任命について	同意
同意第5号	監査委員の選任について	同意
議案第6号	南城市附属機関に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第7号	南城市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第8号	南城市墓地等の経営の許可等に関する条例について	原案可決
議案第9号	南城市集落排水処理施設条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第10号	南城市水道給水条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第11号	南城市水道事業会計の引継資本金の資本剰余金への振替について	可決
議案第12号	平成25年度南城市一般会計補正予算（第6号）について	原案可決
議案第13号	平成25年度南城市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について	原案可決
議案第14号	平成25年度南城市下水道事業特別会計補正予算（第3号）について	原案可決
議案第15号	平成26年度南城市一般会計予算について	原案可決
議案第16号	平成26年度南城市国民健康保険事業特別会計予算について	原案可決
議案第17号	平成26年度南城市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決
議案第18号	平成26年度南城市下水道事業特別会計予算について	原案可決
議案第19号	平成26年度南城市水道事業会計予算について	原案可決
議案第20号	指定管理者の指定について	可決
議案第21号	南城市学校給食センター改築工事（建築）請負契約について	可決
議案第22号	南城市学校給食センター厨房備品売買契約について	可決
陳情H26第1号	これからの勤労青年教育のあり方に関する要望書	採択
陳情H25第12号	漁船燃油への補助について	採択
陳情H25第16号	地域経済の活性化、中小業者支援の「住宅リフォーム助成制度」を早急に実施することを求める陳情書	趣旨採択
	閉会中の継続審査申し出について（総務福祉委員会）	決定
	閉会中の継続調査申し出について（総務福祉委員会・産業教育委員会）	決定
	議員派遣の件について	決定

平成26年第1回南城市議会

議案番号	件名	議決結果
議案第1号	島尻消防、清掃組合規約の変更について	可決
議案第2号	東部清掃施設組合規約の変更について	可決
議案第3号	島尻消防、清掃組合の共同処理する事務中、ごみ焼却施設の設置及び管理運営に関する事務の一部事務移管に伴う財産処分について	可決
議案第4号	平成25年度南城市一般会計補正予算（第5号）について	原案可決

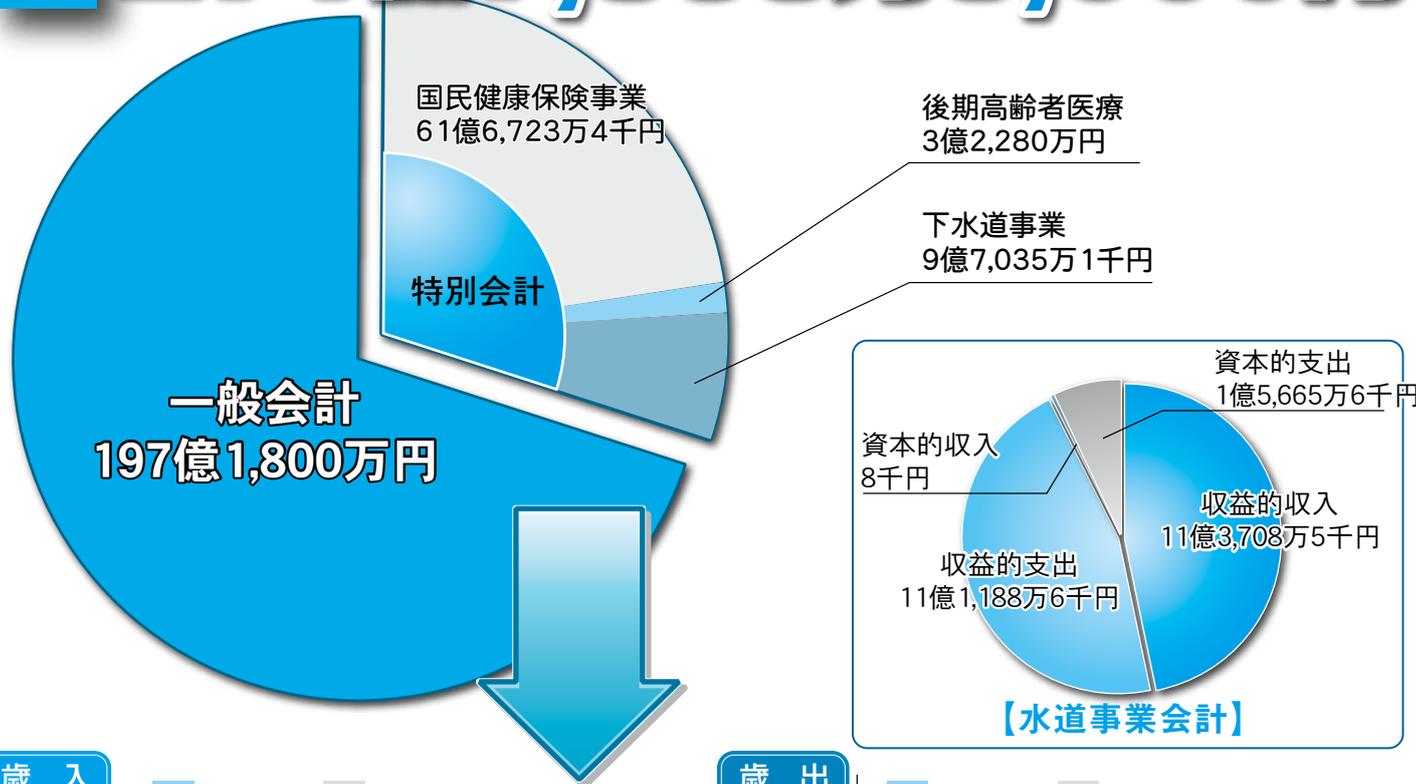
※議長の場合、過半数議決については、議決に加わる権利（表決権）はなく、可否同数の場合に決定する権利（裁決権）があります。



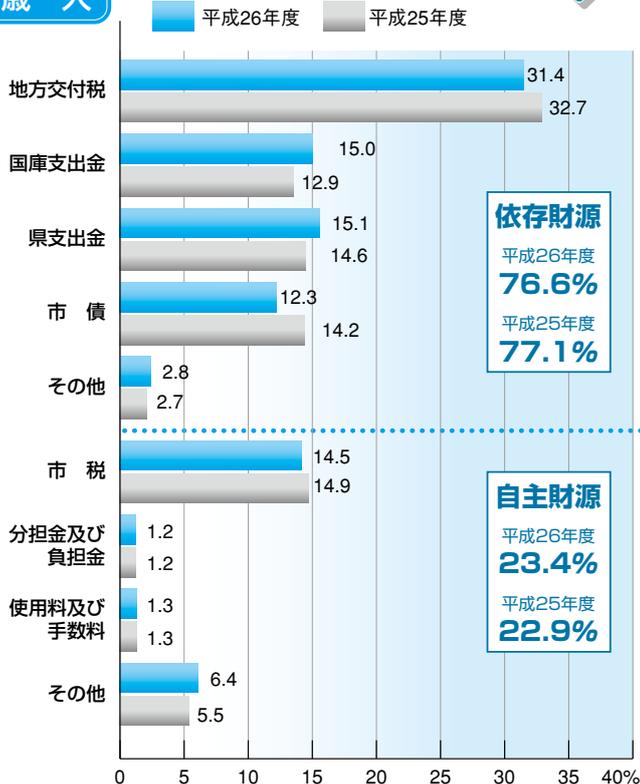
平成26年度 予算の内訳

予算
総額

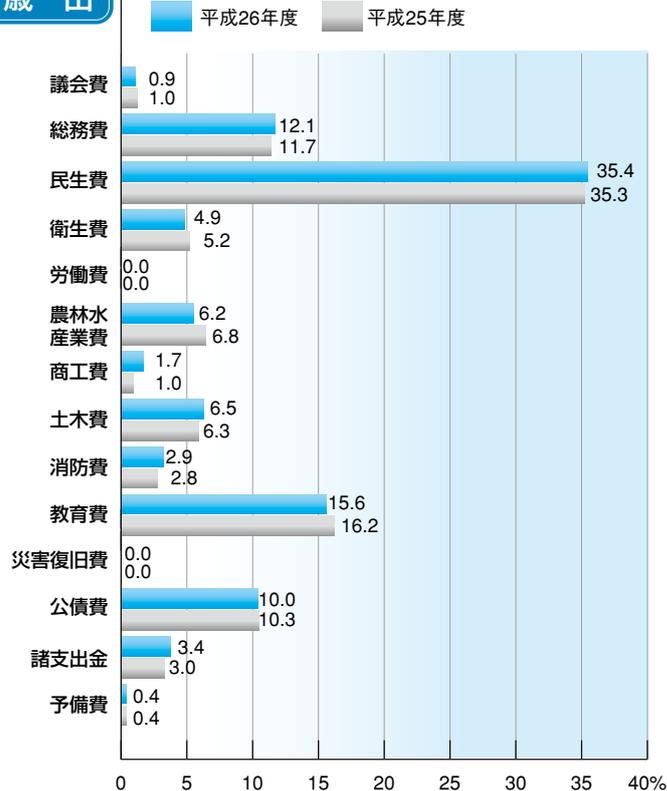
271億7,838万5,000円



歳入



歳出

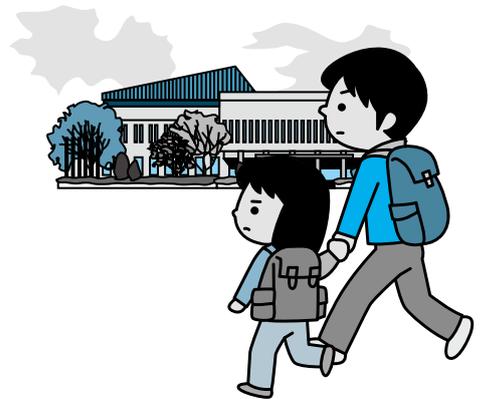


議案第15号 平成26年度南城市一般会計予算について**主要施策・事業**

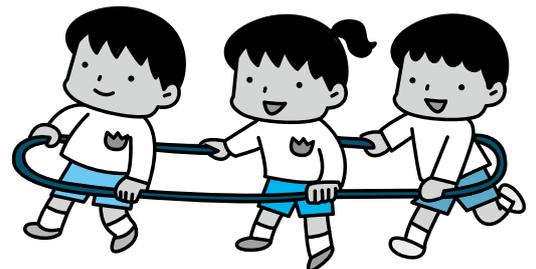
(●は一括交付金事業)

総務関連

- 久高島は最大の津波が発生した場合に甚大な被害が予測されることから、住民及び観光客の安全な避難場所を久高小中学校敷地及び建物を利用し、津波避難タワー(高さ10m)を建設する「久高地区津波避難施設整備事業」を行います。
- 新庁舎建設により空き施設となる既存の庁舎への企業誘致等や公共施設を活用した地域活性化計画を策定する「地方自治研究機構共同調査研究」事業を行います。
- 市主催イベントや観光促進のための駐車場確保が課題になっていた為、ユインチホテル向かいに3000台規模の駐車場を整備するための用地を購入する「観光振興将来拠点地整備事業」を行います。
- 地域コミュニティの活性化を図る為のムラヤー構想を推進する。今年度は「ムラヤー等建設補助金」で糸数区、具志堅区、平川区、新開自治会、つきしろ自治会の増改築・修繕工事を行います。
- シュガーホールの20周年を記念とした公演を実施するとともに、市民が参加する事業を行い、青少年の文化芸術の教育並びに国際交流の促進につなげる「シュガーホール国際音楽祭事業(20周年記念事業)」を行います。
- 住民と観光客との交流拠点や防災拠点施設としての利用、伝統芸能継承、青年会活動などの多様な活動を推進するため、今年度は「観光交流・防災機能拠点整備事業(ムラヤー構想)」で前川自治会の整備を行います。

**民生関連**

- 多様化する婚姻形態や相続に係る戸籍訂正など、受付から審査・記載・決裁に時間を要し、複雑化する戸籍事務のうち、委託可能な出生や死亡、婚姻等の戸籍届出に係る入力作業等の一部を業務委託する「戸籍事務一部業務委託事業」を行います。
- 市民の健康づくりを支援するため、健康教室等の開催、公園等への健康器具等の設置、中学生を対象とした血液検査及び保健指導等を実施するとともに、その効果等について調査検証する「健康づくり支援調査検証事業(福寿のまちづくり事業)」を行います。
- 社会福祉法人への公平性、中立性、効率性及び事務の平準化の確保を図るために、今年度から4市(南城市、糸満市、浦添市、豊見城市)により南部広域市町村圏事務組合へ事務委託する「社会福祉法人監査共同委託」事業を行います。
- 小学校区ごとの学校敷地内へ放課後児童クラブ専用室を設置し、保護者の保育料等の負担軽減を図り、更に児童の安全確保や学校と地域との連携強化を図る「放課後児童クラブ公的施設移行促進事業」を行います。
- 認可化を希望する認可外保育施設が対象で、移行する期間支援することにより待機児童の適切な保護及びその解消並びに処遇向上を図る「認可化移行支援事業」を行います。





次頁下段から

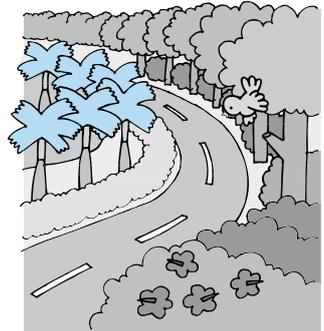
農林水産関連

- 農地の有効利用の継続や農業経営の効率化を進める担い手の農地利用の集積・集約化を促進します。
- 45歳未満で新規就農される方へ経営が安定するまでの最長5年間、年間150万円を支給し新規就農者の育成、農業経営の安定を図る為に「人・農地プラン」を実施します。
- 新規就農者に対し経営安定に向けて農業機械や施設の導入に必要な経費を補助して新規就農者の促進や育成をする「新規就農一括支援事業」を実施します。
- ビニールハウスの施設強化費用及び防風ネット設置費用の一部を助成する「蔬菜花卉園芸施設整備事業」を実施します。
- 農道の舗装整備や農業用排水施設の整備を行う「農業基盤整備促進事業」を実施します。
- かんがい施設の整備で安定した農業用水を確保し作物の生産性を向上させ高収益作物への転換を促進し農家所得向上を目指します。
- 中城湾港馬天港及び仲伊保、安座真、徳仁港の港湾施設の改修促進に向け管理者である県と連携を強化していきます。
- 漁港機能保全計画や漁業者の利用形態に即した水産基盤の整備拡充を図ります。



土木関連

- 南部東道路IC(インターチェンジ)周辺における拠点地形成に取り組み地域特性、地域バランスを踏まえた土地利用を推進していきます。
- 市内道路網の形成を図る為に整備する前川～當山線、観光地へのアクセスや通学路、避難路として機能がある大里城趾連絡線、現在は仮橋で通行させている佐敷月代宮線の整備に新たに取り組みます。
- 継続中の市内幹線道路の船越～大城線、南風原～田原線、南風原～福原線、西原～南風原線、大里南小学校線、喜良原～新里長作原線の整備工事についても引き続き完成に向けて取り組みます。



教育関連

- 佐敷幼稚園改築事業、佐敷小学校プール改築事業及び馬天小学校屋内運動場改築事業、馬天小学校プール改築事業を実施し教育環境の整備を行います。
- 三地区にある学校給食共同調理場の施設統合に向けて共同調理場整備事業を実施し平成27年4月の供用開始を目指します。
- 障がいがある児童生徒の為に施設整備の充実や支援を必要とする特別支援教育支援員の配置などの充実に取り組んでいきます。
- 市内の中学・高校生20人をワシントン州立大学やキャリア教育で有名なゴンザーガー大学に派遣し海外短期留学派遣事業を実施して若者の育成に取り組んでいきます。
- 南城市歴史文化基本構想等の計画に基づき調査や整備事業を推進します。
- 1978年実施以来行われていないイザイホーの動向等について記録し保存を図る「久高島イザイホー関連映像記録保存委託業務」を実施します。





平成25年度 補正予算の概要

会計名称	補正額	補正後予算額	議案番号
一般会計	8,000万円	215億7,800万円	12
国民健康保険事業特別会計	補正なし	64億7,228万8千円	—
後期高齢者医療特別会計	783万6千円	3億2,684万円	13
下水道事業特別会計	1,030万3千円(減額)	10億3,165万3千円	14
水道事業会計	収益的収入 補正なし	9億1,758万2千円	—
	資本的支出 補正なし	1億4,814万円	

一般会計補正予算の概要

議案第12号 平成25年度南城市一般会計補正予算(第6号)について

(総務関連)

○ムラヤー等建設補助金 約483万円

建設補助金交付要綱の補助額が、平成25年4月1日まで遡って「2分の1」から「10分の8」に一部改正したことに伴い、大里グリーンタウン公民館増設工事と知念区冷房設備整備工事を増額分補正します。

(民生関連)

○介護基盤緊急整備費特別対策事業費補助金 △約5,897万円

社会福祉法人が実施する施設整備事業だが、入札不調等の事態が生じたため減額し、施設開設準備金として次年度当初予算に再計上します。

(農林水産関連)

○農業基盤整備促進事業 約1億6,875万円

農業振興地域内の農道の舗装整備や農業用排水施設の整備を行います。

○奥武島体験交流施設整備事業 約1,052万円

設計の結果、台風の補強による金属製建具工事(シャッター)とアスファルト舗装工事の物価上昇に伴う増額補正です。

(教育関連)

○共同調理場整備事業 △約505万円

不発弾探査の磁気探査業務として平面探査を行ったが岩盤が見つかり鉛直探査の必要がなくなった為の減額補正です。



前頁下段より

繰越明許費事業一覧〈平成26年度に繰越された事業〉

(総務関連)
 観光振興将来拠点地整備事業
 第二次コミュニティFM放送整備事業
 太陽光採光システム普及事業
 観光交流・防災機能拠点整備事業(ムラヤー構想)

(民生関連)
 障害者自立支援システム改修事業
 介護基盤緊急整備費等特別対策事業
 子ども・子育て新システム構築事業
 南斎場建設事業(負担金)

(農林水産関連)	蔬菜花卉園芸施設整備事業	南城市西部地区沖縄振興自主戦略交付金事業
	奥武島体験交流施設整備事業	當山地区沖縄振興自主戦略交付金事業
	漁村地域整備交付金事業	山里地区沖縄振興自主戦略交付金事業
	親慶原地区沖縄振興自主戦略交付金事業	農業基盤整備促進事業
	大城南地区沖縄振興自主戦略交付金事業	

(土木関連)	長堂～上原線沖縄振興公共投資交付金事業	西原南風原線社会資本整備総合交付金事業
	南風原田原線沖縄振興公共投資交付金事業	大里南小学校線社会資本整備総合交付金事業
	喜良原新里長作原線沖縄振興公共投資交付金事業	新開田原線社会資本整備総合交付金事業
	船越大城線沖縄振興公共投資交付金事業	大里城趾公園整備事業
	南風原福原線社会資本整備総合交付金事業	

(教育関連)	馬天小学校改築事業	玉城城跡保存修理事業
	佐敷幼稚園改築事業	共同調理場整備事業
	尚巴志関連展開調査事業	

※繰越明許費とは

市の予算は、その会計年度内に支出するのが原則であるが、やむえない場合は、議会の議決を得て翌年度に繰越して支出できる様にする制度です。

その他会計の補正予算の概要

議案第13号 平成25年度南城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について

歳入 保険料の調停額の増による補正と保険基盤安定繰入金の確定による補正です。

歳出 後期高齢者医療広域連合への納付金確定に伴う補正です。

議案第14号 平成25年度南城市下水道事業特別会計補正予算(第3号)について

歳入 供用地域拡大に伴う使用料の増額及び一般会計からの繰入金の増と、下水道事業債と農業集落排水事業債の減が主な理由です。

歳出 入札残や事業費確定による減額が主な理由です。

「農業集落排水事業費」「公共下水道事業費」「汚水処理施設維持管理費」の3件が繰越明許費として計上されました。

議案第7号

南城市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

地方税法第18条の4の改正に伴う改正!

国民健康保険税に関する事で、市民からの減免申請等に対して不利益処分等を行った場合に、理由を書面でもって明示しなければならぬ旨、改正するものです。市民にとっては不利益処分の理由が、より明確になる改正ということで、全会一致で可決されました。

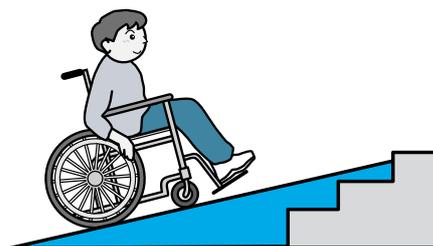


インクルーシブ教育へ一歩前進!

議案第6号 南城市附属機関に関する条例の一部を改正する条例について

学校教育法施行令の改正に伴い、南城市附属機関に関する条例の「南城市就学指導委員会」の項を「南城市教育支援委員会」に改正するものです。内容は、これまで、就学指導委員会で、施行令等に沿って就学先を判定していましたが、これからは、教育支援委員会で、保護者や本人の意思に沿って就学先を決める事になります。インクルーシブ教育の理念のもと、就学の体制を整えていくことになり、市内の小・中学校では、百名小学校建設以降は、バリアフリー対応となっており、今後も順次整備していくとのこと。

法改正に伴うものだが、大事な改正ということで全会一致で可決されました。



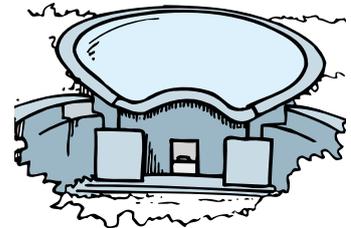


南城市墓地等の経営の許可等に関する条例が可決！

議案第8号 南城市墓地等の経営の許可等に関する条例について

背景としては、平成21年4月1日より墓地の許可権者が沖縄県から南城市へ委譲されたことにより、「墓地、埋葬等に関する法律」に従い南城市における墓地の規制・誘導や、公営墓地の整備等の基本方向を定めた「南城市墓地基本計画」を策定。今回はそれらを受けて更に必要な事項を定めるための条例提案となりました。

委員会においても、「先祖供養を心のよりどころとしている沖縄では、お墓は欠かせない尊いやすらぎの場所」として捉え慎重に審議を重ねました。権限委譲から条例提案まで5年も要した事の指摘がありました但し全会一致で可決されました。



延滞料金の加算率の軽減！

議案第10号 南城市水道給水条例の一部を改正する条例について

昨年12月定例会で可決された市の督促手数料及び延滞金徴収条例の改正に準じて、南城市水道給水条例も改正するための提案です。

さかのぼって1月1日からの適用になりますが、該当者はいません。延滞料金が安くなる為市民の負担減となることから、全会一致で可決されました。

指定管理者決定！

議案第20号 指定管理の指定について

久高島で捕獲されたイラブーの燻製を久高島振興会が久高区から買い取り粉末加工するための施設の指定管理です。販路を広げ雇用の拡大につながるとの期待から指定管理の指定は全会一致で可決されました。

<管理者>

名称 特定非営利活動法人 久高島振興会

所在地 南城市知念久高249番地 1

指定の期間 平成26年 4月 1 日から平成29年 3月31日

<施設>

施設の名称 久高島水産加工施設

施設所在地 南城市知念久高231番地 4



真境名地区処理施設の閉鎖！

議案第9号

南城市集落排水処理施設条例の一部を改正する条例について

南城市集落排水処理施設条例の別表から、真境名地区農業集落排水処理施設の項を削る提案です。内容は、大城地区農業集落排水処理施設の完成に伴い、真境名地区を統合して処理する事になった為、条項の整理をするものです。真境名地区の施設は、今後、容量15トンの防災用貯水施設及び倉庫としての利用を予定しています。経費削減にもつながることから、全会一致で可決されました。

**業者決定！****議案第21号 南城市学校給食センター改築工事(建築)請負契約について****議案第22号 南城市学校給食センター厨房備品売買契約について**

佐敷知念学校給食センターと大里学校給食センターは築39年と築25年が経過し施設整備も含め老朽化しているため、市の学校給食センター3施設を統合し維持管理費の削減と衛生管理の確保を図る事を目的に進めている学校給食共同調理場の施設統合に向けて今回は共同調理場の建築請負工事と厨房備品の指名競争入札を行い建築工事請負会社と厨房備品売買契約会社が決定しました。

委員会審議の中で「指名入札について、建築に関しては内規があるが備品売買契約については内規がないので今後は作るべきではないか」という意見がありました。

平成27年4月に学校給食共同調理場は供用開始予定です。

採択！**陳情H25第12号****漁船燃油への補助について**

提出者:知念漁業協同組合 代表理事組合長 仲里助之
佐敷中城漁業協同組合 代表理事組合長 山入端孝雄

円安等による燃油価格の高騰、漁獲高の低下等の理由から船舶燃油への補助についての陳情です。平成25年6月定例会から継続審査をしていました。その間、関係団体や担当課と意見交換を重ねた結果、他業種へも波及する可能性もあるが、陸上従事者と海上従事者のリスクの割合や若者の担い手育成等を考慮するべきだとして、全会一致で採択されました。

趣旨採択！**陳情H25第16号****地域経済の活性化、中小業者支援の「住宅リフォーム助成制度」を早急に実施することを求める陳情書**

提出者:那覇民主商工会 会長 備瀬知允

主な内容は文字通り地域活性化のため、中小業者支援の「住宅リフォーム助成制度」を早急に実施して貰いたい旨の陳情であります。これまで、資料等も集め、所管課の意見も伺いながら慎重に審議をして参りました。

今定例会においては、県のこの事業を実施している市町村への助成が平成26年3月で終了することからすぐに南城市においても実施するということは大変厳しいとの意見がありましたが、国の動向として同趣旨の予算措置をする動きもあり、それに合わせて県の補助金も復活する可能性もある。との意見も出ました。

さらに、本陳情については、南城市議会平成23年第6回定例会(9月議会)において賛成多数で可決されていることも考慮し、また「チャーGANJU CITY構想」の定住促進や3世代住宅などの施策とからめ、南城市型の「住宅リフォーム助成制度」が構築できることが期待されるとして、趣旨採択すべきではないかとの意見が出て採決の結果「趣旨採択」となりました。



採択！

陳情H26第1号

これからの勤労青年教育のあり方に関する要望書

提出者：日本青年団協議会 会長 立道 斉

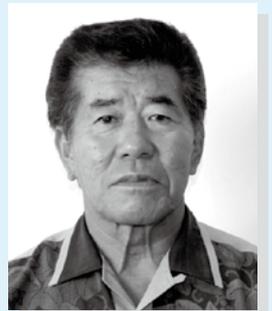
本陳情は地域青年団をはじめとする勤労青年達を支援する体制の充実を図る為に総合計画や教育計画の中に勤労青年達の存在を明確に位置づける事や青年教育、学習教育、財政等からの支援体制の充実を行い勤労青年の育成と生活環境の向上を目指すという内容の要望書です。

本市においては日頃から各地域で頑張っている青年達に対して行政や地域などから協力や支援をする為の様々な活動を行っていますが、各地域の青年達の地域離れが進み活動の現状維持や伝統芸能の継承や行事参加などが各地域において難しい状況にあり、本市のまちづくりや将来を担う青年達の育成を進めるために今後も行政からの支援が必要として、全会一致で採択し本会議においても同様に採択されました。

一般質問

Q & A

17名の議員が市政を質す!!



島袋 賢栄

Q AEDのコンビニ設置について

救命救急については、数分の遅れが命取りになる。24時間営業のコンビニエンスストアにAEDを設置してはどうか。

A 設置を前向きに検討します

■総務部長 山城 馨

AEDを設置することで、救命できた事例が多く、設置を前向きに検討していきたいと考えています。

Q 市民サービスに対する指定管理者制度の効果について

指定管理者制度は、施設運営面でのサービスの向上、管理運営費の削減効果が期待できるが、市内指定管理施設でのその効果は？また、指定管理者選定の第三者機関の設置を検討してはどうか。

A 市が運営した場合より経費の削減効果は大きい

■総務部長 山城 馨

ほとんどの施設が、制度運用開始後の施設が多いことから、数値は算出できないが、市が直営で施設を運営した場合、職員の配置や維持管理等に多額の費用を要することから、削減効果は大きいと考えています。

■市長 古謝景春

第三者機関の設置については、公共性、非公共性の部分も含めて議論しながら、基準を策定していきたい。

Q 市営住宅への母子家庭の優先入居について

経済的に困窮している状況が多い母子家庭に対して、市営住宅へ優先的に入居を検討してはどうか。

A 市営住宅の増改築、建て替え等の際に、制度見直しを議論していきたい

■産業建設部長 港川 猛

公平・公正の観点から平等に入居の公募を行っているが、今後市営住宅の建て替え等の際に、優先入居も含め議論していきたい。



比嘉 直明

Q ブックススタートについて

全国で約866自治体が事業として取り組んでいるブックススタートを、本市は、この事業の重要性をどう認識しているのか伺います。

A 絵本は支給していないが、今後の協働体制が大事

■教育部長 當山達美

本市のブックススタート事業では本のプレゼントは行っておりませんが、読み聞かせの方法や本を紹介して赤ちゃんとの触れ合いの仕方など、事業の趣旨を十分に生かしています。

Q

この事業で消費している予算、20万円で本を購入して手渡す、そういう取り組みに改善していただきたい、この地道な取り組みが必ず学力向上に大きな成果を生み出すと、私は確信しています。

A

■市長 古謝景春

ブックススタートは子供たちの教育においても大変大事な行為であります。本をあげるだけの行為というものはもう少し検討し、読み聞かせのメンバーや親を含めてその環境づくり、もつと効果を出せる仕組みが大事だと思います。

Q

南城市の子供たちは県平均あるいは県平均以上の成績をおさめておりますが全国と比較するとまだまだ頑張れる段階なんです。さらにステップアップしていくにはどのような取り組みが必要なのかという発想から、ブックススタート事業を考えています。

学力向上の予算から捻出して本を手渡す仕組みを前向きに検討していただきたい。

A

■市長 古謝景春

事業の趣旨は十分理解してませんが差し上げるという行為自体が、完全に効果があるのか疑問に思っています。我々が南城市でやるべき子育て支援や読み聞かせを含めて、協働体制をつくっていくことが大事ではないかと思えます。



屋宜 宣勇

Q 消費者教育の推進について

平成24年8月成立の消費者教育推進法は消費者の自立を支援する目的で、幼児期から高齢者まで、学校・家庭・地域・職域等で食育・環境教育、国際理解教育、法教育等有機的な連携を図って消費者教育を推進するとなっている。南城市の取組を伺う。

A 南城市は全庁的に取組んでいる

■市民部長 永村玲子

第一に、消費者教育、出前講座等の啓発活動は南城市消費生活相談室での相談内容の分析、事例等も踏まえて県民生活センターの消費者教育講座を活用して実施している。第二に、環境教育では、毎年11月の第三水曜日を「環境教育の日」と定め、各学校で体験活動・講話等を実施している。第三に、食育推進については平成25年度に策定した「健康南城21計画(第二次)」に包含して取組んでいる。第四に、本市での消費者教育推進地域協議

会の設置、消費者教育推進計画については、国の基本方針に基づき、県の推進計画策定後に検討していきたい。

Q 学校での消費者教育の推進は

幼・小・中学校での消費者教育の推進について伺う。

A 実社会の身近な消費者教育推進

■教育部長 當山達美

小学校は家庭科で「物や金銭の大切さに気づき、計画的な使い方を考えること」、中学校では社会科で「金融の仕組みや働き」家庭科で「販売方法の特徴を知り、生活に必要な物資・サービスの適切な選択、購入及び活用等」の消費者教育を実施している。

Q 地域での消費者教育の推進は

地域での消費者教育の推進について伺う。

A 高齢者等向けの消費者教育推進

■福祉部長 小谷 肇

社会福祉協議会と連携し、地域ふれあいミニデイサービス事業等で「消費者教育講座」「交番講座」「オレオレ詐欺」等の開催を通して高齢者の詐欺等被害防止に努めている。



松田 兼弘

Q 新開区周辺の環境整備について

- (1) 丸大佐敷店からシャンポール付近の生活道、排水の改修整備を求める。
- (2) 新開第1橋、第2橋の老朽化対策の進捗について伺う。
- (3) 新開、新里、津波古に面する水路の浚せつ等浄化整備を求める。

A 環境整備にとりくみます

■産業建設部長 港川 猛

- (1) 排水整備は満潮時に影響を受ける可能性があり適切な維持管理に努めます。
- (2) 社会資本整備計画（平成26年～30年）に反映させており計画期間内で採択されれば随時整備を進めて行きます。
- (3) 浚せつ浄化整備については、維持管理の予算調整していきたくい。雑木については伐採を早期にします。

Q 浜崎川流域の改修について

(1) 浜崎川流域の改修の進捗状況を伺う。

(2) 周辺住民への説明等について伺う。

A 県営農業基盤整備事業で改修を行います

■産業建設部長 港川 猛

- (1) 県が県営農業基盤整備促進事業により河川合流部の改修を行うことになりました。平成26年に実施計画、平成27年度に工事を計画しております。
- (2) 周辺住民へは、実施計画完了後に近隣関係者を対象に説明を行います。

Q 仲伊保港護岸整備について

(1) 護岸整備の進捗状況を伺う。

(2) 周辺住民への説明等について伺う。

A 平成26年度事業で本工事へ着工

■産業建設部長 港川 猛

- (1) 本年度において実施設計を終え、平成26年度事業により各漁港組合への岩礁破碎の法的な手続きを行いその後、護岸内の磁気探査を終えた後に、本工事の着手になります。
- (2) 住民への説明は、受注業者が決まり次第予定しております。



親川 孝雄

Q デマンドバス実証実験の実施状況について

「おでかけなんじい」の実証実験がスタートしております。65才以上の市民や観光客を対象に南城市内は、どこでも送迎するとの試みで、新聞・テレビでも報道されたが、実施状況を伺う。(1)対象者の登録状況は。(2)一日当たりの利用者数は。(3)利用の目的や行き先は。(4)市民の反応や要望等は。(5)観光客の利用は。

A 実施状況に回答する

■企画部長 新屋 勉

- (1) 登録者は1,084人 (2) 利用者は延べ4,050人 (3) 行き先は、メディカル病院217人、玉城中央公民館160人、アトール120人等 (4) 市民の反応や要望については、アンケート結果からは87%が満足と答え、要望は50%が特になしと回答 (5) 観光客の利用は56人

Q 対象年齢の撤廃と高校通学への活用拡大が出来ないか

への活用拡大が出来ないか

A 企画部長 新屋 勉

有償運行になる場合は、年齢制限はなくなる。南城市内で実施する趣旨での一活交付金事業が採択されており、市外までの範囲拡大は現在のところ考えていない。

Q 知念岬の環境美化及び体育館の維持管理について

知念岬公園は景観の素晴らしさから、訪れる観光客は増加の一途である。また、斎場御嶽の駐車場閉鎖に伴い、公園駐車場は常に満車の状態である。多数の観光客が体育館のトイレを利用することから汚れも目立つ、フロアの照明灯の多くが切れて暗いとの苦情もある。公園内には猫のフンや空かんゴミが散乱し、見苦しい状況もあることから対策を伺う。

A 状況に応じて対応する

■産業建設部長 港川 猛

- 状況に応じて清掃回数も増やし、環境美化に努める。
- 教育部長 當山達美 体育館内の照明については、見積中であり、適切に対応したい。
- 市長 古謝景春 岬公園を設置する過程では、相当議論を重ねた。人が来ないところに、人を呼び寄せる施策を展開することも行政の役割でありおもてなしの心を大切に、リピーターを寄せ付ける方向性をしっかりと定めていきたい。



玉城 健

Q 雄樋川防災対策について

雄樋川の流れは前川（玉泉洞）でガマに流れ込んでおりますが大雨時ガマで詰まった場合大きな被害が出る可能性あり調査する必要あると思うがどの様に考えるか。

A 被害防止の改善に努めていきたい

■産業建設部長 港川 猛

調査の必要性ですが、冠水被害の最大の原因はガンガラーの谷の男洞のはけ口付近が狭く、上流の流域面積から流れてくる雨量ははける容量ではないことを確認しており観光ツアー等が利用されており、男洞を保全しながらの対策になることから洞窟を専門とする有識者の意見を聴取し関係者（玉泉洞）とも十分に協議し被害防止に努めていきたい。

Q 南城市産業祭りについて

南城市の特産品を初め、観光、商工業等あらゆる産業を紹介し、

元気な南城市の更なるPRをするために南城市産業祭りの開催が必要と思いますが市の方針を伺います。

A 商工会・企業も連携しながら方向性を探っていく

■企画部長 新屋 勉

産業祭りを開催し更なる持続的な発展を図るためには、企業等による商品開発促進が必要であり他の市町村同様行政主導によるものではなく商工会など関係団体主導による積極的な企画提案が必要で今後は商工会、関係団体の取り組み状況も踏まえて検討していきたい。

Q グスクロード公園・コア施設展示物について

コア施設内の昔の農業・農村風景の展示物が破損し見にくくなっています。新しく貼り換えができませんか伺います。

A 早急に撤去し、いい方法がないか検討する

■産業建設部長 港川 猛

大変湿気の多い場所です。最近いろいろな技術が発達してきているのでその辺も含め検討していきたい。



中村 直哉

Q 武道場の整備について（玉中）

中学校の新学習指導要綱で武道が義務化されて2年が経過した。次の点について伺う。
①各中学校での選択及び武道場の整備状況。
②玉城中学校の武道場整備予定。

A 平成28年度以降に整備計画あり

■産業建設部長 港川 猛

①大里中は一年が空手、二・三年が柔道を選択。他4校は、空手を選択。整備状況は、久高中と玉城中が未整備。
②玉城中については、現在の整備計画で平成28年度以降に予定している。

Q 28年度以降の整備では遅いと思うがなぜか。また、プール併設での計画なのか伺う。

A 教育部長 曾山達美

学校現場は、老朽化が激しい技術教室等の改築を希望。教育委員会としても技術教室、パソコン教室を先に整備した後、武道場を整備予定。プールも含め、学校全体の配置計

画を考慮して計画。保護者へは学校を通じて説明。

Q 放課後の児童の居場所作りについて

玉城小学校区・船越小学校校区の児童の居場所作りについて伺う
①今後の取り組みについて
②放課後児童クラブ公的施設移行促進事業で児童館を建設できないか。

A 児童館建設も含めて検討していく。

■福祉部長 小谷 肇

①子育て世代に実施したニーズ調査を集計中。結果を踏まえ、南城市子ども・子育て会議で、児童館建設も含めて審議・検討する。
②放課後児童クラブ公的施設移行促進事業は、児童クラブの学校施設等への移行を促進する事により、質の向上及び利用料金の引き下げを目的としている。児童館の建設が目的ではない。

Q 児童館の建設は、今後の子ども・子育て会議の審議を注視するが、移行促進事業の計画、利用料金等を伺う。

A 福祉部長 小谷 肇

玉小・船小は、27年度に計画、28年度に工事を予定。月額8000円で、40人定員。子育て世代の応援ができるよう5年間で全小学校区計画する。



城間 松安

Q 嶺井団地の建て替えについて

嶺井団地は築48年が経過しており建物の耐震性は国の基準を満たしておらず、コンクリートの中の塩分量も規定値を大きく上回り、鉄筋膨張により、天井や壁などの剥離、剥落が多く確認され、老朽化が著しく危険であり早急な建て替えが必要である。平成23年の12月定例会に一般質問をし、その時の答弁では県や公社と協議しながら進めていくという答弁がありました。進捗状況を伺います。

A 県や公社と再度協議をする

■産業建設部長 港川 猛

県の説明では、嶺井団地の規模の建て替えに該当する地区改良事業の予算確保の可能性が出てきており、年度内に沖縄県住宅供給公社賃借住宅等ストック活用計画を策定し、嶺井団地の建て替えの計画が盛り込まれる事を確認している。以前に県知事宛に要請をしており、回答を踏まえ協議をする。

■市長 古謝景春
市が事業主体になってやった経

緯が豊見城市にあり、裏負担分を県が全額出しており南城市が差別区別されてはならない。当然県が裏負担分を出してもらえれば、方向性を定めても良い。

Q 県道沿いの側溝の整備について

県道86号線沿いの大里仲間89番地に隣接する側溝で大雨の度に頻りに冠水被害が出ており早急な整備が出来ないか伺います。

A 優先順位を整理し、整備する

■産業建設部長 港川 猛

昨年県の方に改修の要請をしている。優先順位を整理し整備を行う。

Q 南部東道路の接続について

当初は沖縄自動車道に連結する説明であったが、図面では沖縄南IC手前の一般道に下りており出口と重なり渋滞が予想され利便性が悪くなります。直に連結するように強く要請して頂きたい。

A 直に連結できるように要望する

■市長 古謝景春

沖縄振興局長が来ていた時、直接繋がせてくれと言う事の要望をした。再度県に直接連結出来るように要望をする。



前里 輝明

Q 子ども・子育て新制度について

幼児期の教育や保育の総合的な提供、待機児童対策など地域の子育て支援の充実を図る新制度の導入に向けて本市でも子ども・子育て会議を設置し議論していますが今後の対応と取り組みについて伺います。

A 充実した子育て支援を行う

■福祉部長 小谷 肇

新制度導入により保育の量的拡大が図られるため、待機児童の解消に繋がる事や保護者が家庭での保育に欠けている場合においても保育所への入所が可能になるため子育て支援の幅が広がる事など保護者が安心して子どもを預けられるような子育て環境を計画していきますがその反面で保育の量的拡大を早急に行う必要性から財政的負担の増大は見込まれます。25年度に子ども・子育てのニーズ調査、26年度に計画書を策定し27年度から本計画をもとに給付、事業計画を実施してまいります。

Q 特別支援教育について

障害のある子どもと障がいのない子どもが同じ場で教育を学ぶ事を目指しているインクルーシブ教育システム(すべてを受け入れる教育制度)について本市の対応と支援体制を伺います。

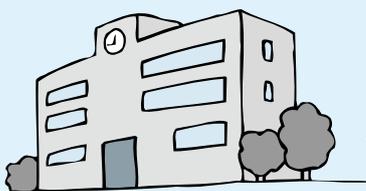
A 分教室の設置を含めしっかりと対応していく

■教育部長 當山達美

教職員の研修会や保護者からの相談や施設の整備などや学校、家庭、医療機関等の関係機関との連携、情報交換を図り切れ目のない支援体制に取り組んでいます。

■教育長 高嶺朝男

県の島尻特別支援学校の知的障がいの子を市内小学校に設置し市内から特別支援学校に通っている子ども達を地元の学校に入れる予定で普通学校の先生方が障がい児教育の専門性のある勉強や子ども達の交流の意味でも取り組んでいきたいと考えております。





伊禮 清則

Q

桃原川良線について

川を挟んで津波古1号農道が並行していますが、橋梁を曲がりなくそうにしている車があります、幅を広げることが出来ないか。

A

改築時に検討

■産業建設部長 港川 猛

橋梁やボックスカルバートの改修については、老朽化の度合いを勘案し、改築時に検討します。

Q

関連して、津波古33号線とのカーブミラーは、コン柱にさえぎられて役目をはたしていません、コン柱の移設若しくはカーブミラーを河川の反対側に移設出来ないか。

A

■市民部長 永村玲子

改善に向けて区長と調整、及びコン柱を設置した業者と調整をした上で適切な対処していきたい。

Q

浜之端連絡線について

一部完成していない部分があり、馬天自練側から県道138号線(馬天兼久島之前線)間の道路改良を行う際に検討すると聞いた覚えがあるが、なぜ出来なかったか。

A

計画変更が出来なかった

■産業建設部長 港川 猛

馬天兼久島之前線改良事業については、起点を国道331号(マックスバリュ付近)、終点が県道138号線として事業採択を受けており、路線が変わるので計画変更が出来なかった。

Q

五、六年前に市長と話をした際に納得をして、担当者が来るのを待っていると云っていましたが、安全の為に、早めの対応をしてもらい、単費でもやってもらいたい。

A

■産業建設部長 港川 猛

佐敷町時代からの懸案事項で、早急に対応したい。本人の意向も聞きながら調整をし、県にもお願いしながら検討をしていきたい。

Q

新庁舎建設の決断、慎重に

50億円程度を見込む市庁舎の建設、市長は財政状況が好転しているとし、新庁舎建設を前提に取り組みとしている。

これまでの行財政改革には一定の評価をするが、昨今の厳しい社会情勢の中、人口の増加や企業誘致は厳しい現状である。また、基金(貯金)は90億円超と着実に伸ばしているが、起債(借金)も2百億円目前となり今後も増加の一途であるなど、今後の財政の見通しは非常に厳しい。

将来に向けての大きな決断であり、建設ありきでは無く市民・議会への丁寧な情報の提供と慎重な議論を求める。

A

建設に向け取り組み

■市長 古謝景春

現庁舎に企業誘致し跡地利用するなど、あらゆる面からしっかり議論する。



大城 憲幸

Q

地域物産館の状況は

庁舎建設は合併時の市民との約束であり、その後の庁舎建設検討委員会の答申も早期建設である。建設前提で取り組む。

知念岬に昨年11月にオープンした地域物産館、まだ半年足らずであるが売上げの推移や三つのテナントの状況をどう把握しているか。

また、現場やテナント業者から上がる課題や改善点にどう対応し、今後の集客や事業実施にどう取り組んで行くか伺う。

A

テナント含め順調である

■企画部長 新屋 勉

物産館の売り上げは、目標を大きく上回り推移しており、テナント業者についてもおおむね順調であると聞いている。

課題や改善点への対応は、管理する観光協会とテナント業者との意見交換を常に行い、市への連絡に基づき対応しており、今後のさらなる集客に向け、朝市・夕市や各種イベントの開催を実施して行く。



吉田 潤

Q 避難道路整備について

知念東部から佐敷地域において、避難道路整備は不可欠だと思いますが、仲伊保地域から屋比久、伊原の丘沿いをつきしる方面にアクセスできる道路、並行して島尻消防佐敷出張所の、この地域への高台移転、南部東道路の活用もでき一石二鳥ではないかと思いますが所見伺います

A 整備・検討していく

■産業建設部長 港川 猛
平成28年から平成32年というところで、中期計画の中で位置付けされております。そういう中で整備をしていきたいと考えております。

■総務部長 山城 馨

佐敷出張所庁舎の建て替え移転については、今後島尻消防庁舎検討委員会ですらに審議され、決定されていくものと考えております。

Q 国道331号の整備について

知念久手堅地域から玉城地域間において、以下の整備ができれば

いか伺います。

①凹凸の激しい場所があります
が、アスファルト舗装整備はできないか
②両側に歩道整備ができないか
③街灯の設置整備ができないか

A 今後も要請を行っていく

■産業建設部長 港川 猛

①維持管理費の範囲内で補修を行っています。②財政的に厳しいと回答を得ておりますが今後とも要請を行っていきたく考えております。③設置基準に該当しないということ、防犯灯や、道路反射鏡等を設置し、交通安全対策を行うよう指導を受けております。

Q 地方教育行政法改正案について

改正された場合以下の件について伺います①政治的中立性が保てるか②継続性、安定性が保てるか

A 中立性は保てる

■教育部長 當山達美

①教育委員会を執行機関として残すことで中立性は保てるものと言われております。②教育の一貫性、安定性、継続性が損なわれるものではないと考えております。



長嶺 勝盛

Q コンビニへのAED設置を

現在、市内各地の公共施設などにはAEDが設置されていますが、殆んどは平日の昼間しか開いていないため、どうしても使用制限があります。しかし、AEDが必要なる事態が起る可能性は、24時間365日あります。普段から市民が気軽に立ち寄り場所であるコンビニは、AEDを設置するのいうってつけの場所です。

那覇市と沖縄市において、一括交付金を活用してAEDのコンビニ設置を進めています。南城市においても、24時間体制で迅速な救命措置を行うために早めの設置を希望致します。

また、設置もさることながら講習会の実施も行って頂きたいと考えています。

A 前向きに検討する

■総務部長 山城 馨

南城市においても、一括交付金を

活用してAEDをコンビニに設置できるように前向きに検討して参ります。また、役所職員にもAED講習をぜひ実施していきたくと考えております。

Q 街路灯の設置について

玉城字船越の県道48号線雄桶川付近は、近年、振興住宅地域となり人口が増加したため、バス停も新たに設置されました。それに伴い、多くの市民が通勤通学に利用しておりますが、夕方以降は大変暗く、歩行者及び運転者、防犯上も危険な状況であります。

市民に快適な環境を整備することが行政の最大の役割でありますので、街路灯の設置を南部土木事務所に強く要請して頂きたいと考えています。

A 早急に要請したい

■産業建設部長 港川 猛

道路協会の定めた道路照明設置基準に準じて局部的に設置が可能だと思えますし、近くに船越小学校があることから、安全面も考慮し、早急に要請を行っていきたくと考えております。



国吉 昌実

Q

観光振興について

地域物産館のオープンや全国ハーフフェスティバル開催の経済効果をどのように評価しているか。本市の観光振興には、通過型観光からの脱却と「観光の質」を高める事が大事で「文化資料館」等の設置が必要だと思いが。

A

駐車場不足の解消と施設の充実に努めたい

■企画部長 新屋 勉

地域物産館は、計画時の目標を上回り経済波及効果は、確実に増加している。ハーフフェスティバルは、専門家の検証によると来場者が約1万6千人。経済効果は、約2億円との試算が出ている。今後は、駐車場の不足等の課題解消を図りながら滞在型に繋がるよう施設に「体験シアター」等を設置し充実に努める。

■市長 古謝景春

文化資料館は、平和学習という視点も含めて、観光振興計画の中で議論をし、市全体を網羅したものを作るべきだと思っている。

Q

小学校の体育館の音響設備の充実を

学芸会等での劇の発表に耐え得るだけの音響体制に万全を期すべきだと思いが。

A

十分な体制で出来るようにしたい

■教育部長 曾山達美

指摘の通り劇等の時に音が聞き取りにくい学校があった。音響設備は、各学校最低限の整備はされているが充実度は、まちまちである。今後万全な体制で実施できるように周知をしていく。

Q

市内公園の管理運営と今後の方針

市内の公園一覧に掲載されていない公園もありますが、遊具等も含めて公園の整備及び管理方針を伺いたい。

A

現実的な対応をしたい

■産業建設部長 港川 猛

公園一覧に記載されていない公園緑地は、現状確認を行い条例設置公園への格上げを検討し、老朽化した遊具等は、維持補修を行い出来るだけ使用。使用不可の遊具の中でも、都市公園設置の遊具は、補助メニューを探し対応。その他の公園の遊具は、各自治会等と調整をして参りたい。

Q

今後の健康増進における各課の連携強化

ライフステージに応じた健康増進の取組みは各課の横断的な連携がこれまで以上に重要になるが、その対策と今後の健康づくりではどのような取組みが必要か。

A

保健師、管理栄養士を集積配置する

■市民部長 永村玲子

新たに保健師を一人採用し、別で配置していた保健師も健康増進課に配置し効果的に健康づくり事業を実施する。

■副市長 與那嶺紘也

市の国保と協働けんぽのデータを共有し一緒に対策ができるよう沖縄県で初めて協定を結んだ。また、歩くというのを基本にした健康づくりが重要となる。

Q

心豊かな人材を育む教育とは

南城市の未来を担う子供たちが、ふるさとに愛着を持ち、心豊かに成長していき環境づくりの将来像をどのように思い描いているか。また、今後本市で取り組むべき課題は。

A

学校、家庭、地域が一緒に育てていく

■教育部長 曾山達美

国際性豊かな人材を育てる英語教育。障がいのある人もない人も共に支え合うインクルーシブ教育。健康、体力面を充実させた土台のしっかりとした学力向上。地域に誇りを持たせる教育。地域の自然や歴史、文化に触れる体験活動など、関係団体等も一緒になり育てていきたい。

■教育長 高嶺朝男

五つのキーワードを持っていて、一つは学力、健康、安全。二つ目はアイデンティティ。三つ目は交流。四つ目はハンディの解消。五つ目は国際情報化や消費者教育、環境教育などの変化への対応。この五つはやるべきではないかと思う。また、歩いて登校できる歩道の整備や、いつでも家が読める電子図書館の整備、博物館も将来的には必要だと思う。様々な活動を通して強い心、倫理観、社会観が身に付くのではないか。



大城 竜男



仲村 和則

Q 避難道路の整備について

佐敷東地域と知念東部地域の住民が災害発生時に速かに避難できる道路の整備を早急にやる必要があるが整備計画について伺う。

A 整備計画を予定

■産業建設部長 港川 猛
当該地域については、海抜が低いことから高台等への避難道路の整備は必要だと認識しており2路線の整備計画を予定している。

Q 浸水防止対策について

平成23年11月9日に発生した集中豪雨により浜崎川が氾濫し、床上浸水等により、住宅及び農作物に甚大な被害を被っております。その後の浸水防止対策について伺う。

A 改修工事を計画

■産業建設部長 港川 猛
平成24年度に行った流量調査の

結果、国道から上流の合流部分4ヶ所において水位の上昇が認められたため、その対策として県営農業基盤整備促進事業により、河川合流部4ヶ所を26年度に実施計画をし、27年度に改修工事を行う予定である。

Q 農業用水の確保について

佐敷地区の農業用水の整備は余り進んでいない状況であります。特に昨年は降雨量が少なく、農家の皆さんが水の確保に大変困っておりました。安定供給するには、ため池等の農業用水の整備が必要であります。整備計画について伺う。

A 畑地かんがい排水事業を推進

■産業建設部長 港川 猛
農業基盤の整備として、畑地かんがい排水事業を推進すべきと考えております。事業の採択には土地改良法に基づく受益者の事業同意が必要不可欠であり、農業従事者で事業の推進委員会を立ち上げていただき、事業導入に向けて市と調整をしていただきたいと思います。



大城 悟

Q 大里地区下水道整備事業について約60%未整備

大里地区の整備率40・5%。合併した四町村の中で一番低い。大里地域は七つの川の源流になっている。川の水質を良くし生活環境を良くする為にも早期の整備が必要である。

A 企業誘致や市街化が進む中、整備計画は早期に対策する必要がある

■上下水道部長 飯田高男
土地利用計画との整合性を図り中城湾南部流域下水道事業。農業集落排水事業による整備計画をコンサルに委託調査を行っている。北区域を含め将来の市街化を検討に入れ編入の可能性について、協議資料を作成。
農業集落排水事業も整備済みの当間、稲嶺地区も含め未整備地区の計画を全面的に見直し検討。接続率市全体で64%。接続補助金(上限10万円)を活用し接続率を上げていきたい。

Q 大里市内市道整備事業について

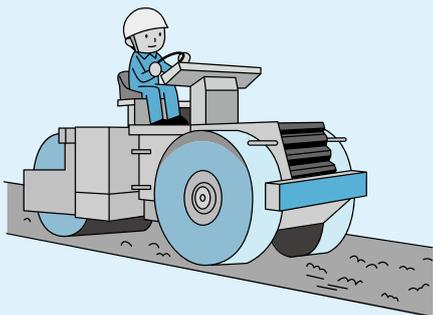
大里南小学校線整備事業。長堂上原線整備事業。南風原福原線整備事業。三路線の用地買収状況。工事の進捗状況。今後の整備計画について伺います。

A 用地買収粘り強く交渉していきたい

■産業建設部長 港川 猛
大里南小学校線平成22年着工。27年完了予定。用地買収25件(36筆)中17件(23筆)完了済み62%進捗率61%。

長堂上原線2360m用地買収99%工事着手平成17年度。26年度完了予定。

南風原福原線600m平成20年度着工平成27年完了予定。用地買収21件(36筆)中15件(22筆)完了済73%工事の進捗率20% 26年以降。388m予定。



平成26年1月臨時会・3月定例会議員別出欠一覧表

○：出席 △：途中出席 ▲：途中欠席 ×：欠席 除：除斥		28日	4日	7日	7日	10日	11日	12日	13日	14日	17日	17日	18日	19日	20日	25日
		本会議①	本会議①	本会議②	常任委員会①	常任委員会②	常任委員会③	常任委員会④	常任委員会⑤	常任委員会⑥	総括質疑(連合)	常任委員会⑦	本会議③	本会議④	本会議⑤	本会議⑥
議長	照喜名 智	○	○	○	△	△	△	△	△	△	○	△	○	○	○	○
総務福祉委員会	国吉昌実	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○
	大城憲幸	×	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○
	大城竜男	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○
	親川孝雄	○	○	○	○	○	○	○	▲	△	○	○	○	○	○	○
	松田兼弘	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○
	吉田潤	○	○	○	○	▲	▲	○	○	△	○	○	○	○	○	○
	伊禮清則	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○
	仲村和則	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○
大城悟	▲	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	
産業教育委員会	座波一	○	○	辞職												
	長嶺勝盛	○	○	○	○	×	○	○	△	○	○	○	×	○	○	○
	前里輝明	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○
	玉城健	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○
	城間松安	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○
	中村直哉	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○
	比嘉直明	▲	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○
	瀬底正真	○	×	×	×	×	×	×	△	○	○	○	○	○	○	○
	島袋賢栄	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○
屋宜宣勇	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	

行政視察受け入れ

南城市では、日本全国の各自治体から行政視察を受け入れています。その内容に応じて各担当部局が対応しています。2月18日に来市した、青森県の五所川原市議会の視察内容は、「議会広報の編集について」でしたので私達、議会広報調査特別委員会で対応をしました。発行形態や編集体制(議員が担当)、議会基本条例制定後、工夫している点等の取り組みについて、質疑応答を行い、両市の「議会だより」をより充実させ、市民に愛読してもらうために意見交換を行いました。青森県という遙



か遠方の議会から視察してもらった「議会だより」の内容を益々充実させ、より多くの市民に、議会を理解してもらえるよう取り組むことを再認識できた受け入れとなりました。



現場調査

市議会では、3月議会で行う予算審査を前に、現場調査を2月19、20日に行いました。

平成25年度完了事業と継続事業の進捗状況の確認や、平成26年度事業の予定地に実際に足を運び、予算の適正な使い方を議会で審議する為、2日間で42個所の調査を行いました。



めばえ保育園改築事業

▼ 観光振興将来拠点地整備事業



▶ 玉城城跡保存修理事業



▲ 長堂～上原線道路改良工事



▲ 世界遺産「斎場御嶽」周辺整備事業

▶ 沖縄振興自主戦略交付金
(旧団体営ため池等整備)事業



▶ 第二次コミュニティFM
放送施設整備事業



▲ 南城市共同調理場整備事業

総務福祉委員会

閉会中の継続調査

調査事件

- ① 財政課題について
- ② まちづくりの観点から見た公共交通のあり方について
- ③ 今後の子育て施策について
- ④ 観光関連施設進捗と今後の課題について
- ⑤ 議会報告会における意見・提言等の検討事項について



▲ 市学童連絡協議会との意見交換

閉会中の継続審査

● 慎重審議を要するため以下の陳情案件を継続審査としました。

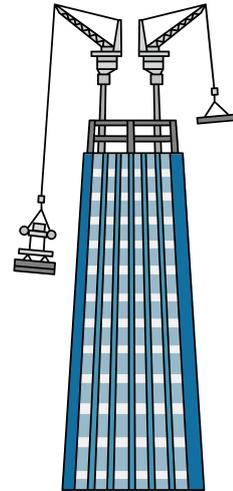
陳情H26第3号 子ども医療費を入院に続き、通院も中学校卒業まで無料とすることを求める陳情

産業教育委員会

閉会中の継続調査

調査事件

- ① 財政課題について
- ② 自然災害について
- ③ 畜産場悪臭防止対策検討調査業務について
- ④ 自転車道整備と関連する市道整備について
- ⑤ 議会報告会における意見・提言等の検討事項について
- ⑥ 特別支援教育について
- ⑦ 南部東道路について
- ⑧ 蔬菜花卉園芸施設整備事業について



全員協議会

サキタリ洞、ガンガラーの谷 視察

2万3千～2万年前の地層から
国内最古の貝器出土



新開公園へ行こう。
(県営第2団地近く)

健康づくりに活かそう



わき腹のぼし



健康快道

市民の健康づくり支援策の環境整備の一環として佐敷新開公園内に健康器具が設置されました。

器具は、●ぶらさがり ●ツイスター ●パラレルバー ●腹筋ベンチ ●背のぼしベンチ ●わき腹のぼし ●あしのぼし ●ストレッチボード ●健康快道からなっております。自分の体力や体調に合わせて無理せずに運動に活かして下さい。

健康器具は玉城のグスクロード公園、大里内原公園、知念の海野漁港多目的広場にも順次設置される予定です。

市民の健康づくりと交流の場となり、健康づくりに期待されております。



新開公園

健康器具が設置されました

ご意見
ご感想



「市議会だより」について、ご意見・ご感想・ご要望をお待ちいたしております。
下記までお寄せください。

宛先・問合せ先

南城市議会事務局

〒901-0695 沖縄県南城市玉城字富里143番地

TEL 098-948-7797 FAX 098-852-6625

E-mail gikai@city.nanjo.okinawa.jp

皆様を選んだ代表が、どのような活動をし、どのような発言をしているのか、自分の目で見、聞いて確認してみませんか。
市政を知る良い機会です。
次回の定例会は、六月に招集される予定です。

議会議事録は南城市ホームページで公開されています。

南城市議会情報

検索

クリック

あなたも市議会を傍聴してみませんか？



編集後記

最初に、3月4日付で辞職した座波一氏の後任で、広報委員をやる事になりました伊禮清則と言います。今定例会と6月定例会の編集活動になります。市民に分かりやすく伝えられるように頑張ります。

3月定例会は、主に新年度予算を審議する予算議会と言われています。特に沖縄振興特別推進交付金(一括交付金)での事業が21件計画されています。従って、本会議及び各委員会では、議論を重ね、慎重審議を行いました。

これからは、事業の執行をしっかりと見ながら、日本一元気な南城市にしていく為に私たち議員も頑張っていきます。

これからも市民の皆さんに議会や市政を知って頂ける様に、市民目線の紙面作りを取組んでまいります。

今後とも、ご意見等お寄せ頂きますようお願いいたします。

広報委員 伊禮清則